

事務事業事後評価シート[平成28年度事業]

1. 基本情報

■事業の担当課	農林部農林企画課		■担当係	農地林務係
■評価事業名称	松くい虫被害木調査事業			
■事業開始年度				
■評価事業コード	050100 - 130	■会計区分	一般会計	
■総合計画での位置づけ	■政策	03 ひと・技・資源を組合せ活気うまれるまちづくり		
	■基本施策	03 魅力ある農林業の振興		
	■施策	06 森林資源の保全と多様な価値の活用		
■事業の類型	05 ソフト事業(任意)		■政策・業務区分	政策
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの			
■法令等の名称				
■関連計画の名称				
■事業の目的と概要	松くい虫被害の拡大防止、撲滅を図る。松くい虫被害木の所在確認、土地立ち入り及び被害木処理に係る同意等の事務を実施する。			

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	平成 28 年度事業計画	平成 28 年度事業量実績
01	松くい虫被害木調査事業	森林所有者等	現地調査 30回(電話受付対応)	現地調査 5件 、新規同意 10件

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	備考
直接事業費			10	1	
人件費	1,832	241	894	150	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	1,832	241	904	151	

4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	25年度	26年度	27年度	28年度	指標の説明
01	航空探査等回数	0回	0回	0回	0回	春・秋に県と合同により、航空探査を行い、市内の松くい虫被害量を把握する。
02	探査回数1回当たりコスト	0千円(航空探査なし)	0千円(航空探査なし)	0千円(航空探査なし)	0千円(航空探査なし)	
03	現地調査	30回	30回	33回	5回	

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

■目標達成状況	達成状況の分析	問題点・課題等
☐ A. 順調 ☐ B. 概ね順調 ☒ C. 遅れている	市内はすでに蔓延状態であり、松くい虫被害の拡大防止、撲滅を図ることができていない。	市内で松くい虫被害はすでに蔓延状態であるため被害木の調査より、未被害木を素材生産、被害地域で樹種転換等の森林整備が必要。
1. 直接的な受益者の範囲 ☒ 不特定多数に及ぶ ☐ 特定されるが多数に及ぶ ☐ 特定少数に限定される	2. 事業廃止の影響 ☐ 大きな不利益やリスクが生じる ☒ ある程度の不利益やリスクが生じる ☐ 不利益やリスクは小さい	3. 国・県・民間との競合関係の有無 ☐ 類似の事業はない ☒ 類似の事業はあるが競合はない ☐ 類似の事業があり競合する
4. 事業へのニーズの変化 ☐ ニーズが高まっている ☒ ニーズは変わらない ☐ ニーズが低下している又は合致しない	5. 施策の改善需要度(市民意識調査) ☐ 順位が高い ☒ 順位が中程度 ☐ 順位が低い	6. 施策の優先度(市民意識調査) ☐ 順位が高い ☒ 順位が中程度 ☐ 順位が低い
7. 他市町村に比較しての優位性 ☐ 先進的またはユニークな事業である ☒ 他と同程度の事業である ☐ 遅れている事業である	8. 実施主体の代替性 ☐ 民間委託等の拡充は難しい ☒ 民間委託等の拡充が十分に可能 ☐ 全部委託や実施主体の移行が可能	9. 経済性・効率性の向上 ☐ 今以上の効率化や改善は難しい ☐ 効率化や改善を図ることは十分に可能 ☒ 効率化や改善の余地が大きい
■事業の見直し方策(評価項目2,4の補足説明含む)		■今後の方向性 ☐ I. 拡充 ☐ IV. 廃止・休止 ☐ II. 継続 ☐ V. 完了 ☒ III. 縮小